



大領中学校



(令和6年5月1日現在)

所在地	〒558-0001 住吉区大領4-3-25		
電話	06-6694-3743	FAX	06-6695-3662
URL	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j732666		
校長名	安藤 寛		
生徒数	258名	教職員数	31名
学級数	13学級(うち特別支援学級5)		
標準服	詰襟学生服等(2・3年生)ブレザー・ポロシャツ等(1年生)		

学校概要

本校は昭和53年4月に住吉中学校より分離独立して開校いたしました。周辺にはまだ田畑が残るという美しい学習環境に恵まれた学校で、子どもたちはのびのびと勉強にまた部活動に励んでいます。校区の大領小学校とともに一小一中をいかした連携を推進しながら地域に根ざした教育活動を展開し、これからの時代を担うことのできる「広い視野」と「豊かな人間性」を持った生徒の育成に努めています。今後も生徒一人一人に確かな「学力」と「生き抜く力」を身につける教育を進めてまいります。

教育目標

自主・自立の精神と態度を養い、広い視野と豊かな人間性を持って、
自ら課題解決できるたくましい生徒を育てる。

校長メッセージ

本校は、昭和53年4月に住吉中学校より分離独立し、住吉区で第7番目の中学校として創立されました。

地域の皆様の強い願いのもとで創立された本校も、令和6年4月に第48期生を迎えるまで歴史を重ねてまいりました。

この間、教育力豊かな文教地区の中で、地域の皆様の熱い思いに支えていただき、大領小学校との小中連携を推進するとともに、「自主・自立の精神と態度を養い、広い視野と豊かな人間性を持って、自ら課題解決できるたくましい生徒を育てる」ことを教育目標として掲げ、さまざまな取組を推進してまいりました。

さらに、「いつも相手への思いやりを持って接する」「小さなことを大切にし、一つひとつ積み重ねて大きな成功につなげる」「何事もまずやってみる」ことを生徒たちに浸透させ、力強く生き抜く力を備えた、心豊かな子どもたちを育むよう、日々努めております。

これまでも、そしてこれからも、生徒が安心して学校生活を送ることができる環境づくり、及び学力・体力の向上に努め、保護者の皆様、地域の皆様の期待と信頼にお応えできるよう、取り組んでまいります。

校長 安藤 寛

学校行事

- 4月 入学式、始業式、発育測定、部活動編成、全国学力・学習状況調査、家庭訪問
- 5月 中間テスト、2年生校外学習、3年生修学旅行
- 6月 体育大会、第1回実力テスト、第1回進路説明会、期末テスト
- 7月 高等学校出前授業、大清掃、教育懇談、終業式
- 8月 始業式
- 9月 3年生チャレンジテスト、1・2年生課題テスト、2年生職場体験学習、第2回実力テスト、後期生徒会役員選挙、学校説明会
- 10月 中間テスト、文化祭
- 11月 第3回実力テスト、第2回進路説明会、進路懇談、期末テスト
- 12月 1年生職業講話、第4回実力テスト、大清掃、教育懇談、終業式
- 1月 始業式、1・2年生チャレンジテスト、第5回実力テスト、3年生学年末テスト、新入生保護者説明会
- 2月 進路懇談、1・2年生学年末テスト
- 3年 卒業式、前期生徒会役員選挙、修了式

学校協議会会長メッセージ

大領中学校は、住吉中学校より分離独立して、今年で47年目となります。また、これまで大領中学校は大領小学校とともに、地域に支えられて地道に教育活動を続けてまいりました。これからも学校の教育活動が地域・保護者に開かれたものとなるよう皆様とともに努力していきたいと考えております。

沿革

- 昭和53年4月 開校
- 昭和53年4月 開校式典
- 昭和53年11月 校旗制定
- 昭和55年1月 体育館完成
- 昭和62年11月 創立10周年記念式挙行
- 平成4年4月 格技室完成
- 平成4年10月 パソコン室完成
- 平成10年11月 創立20周年記念式挙行
- 平成13年10月 耐震補強工事終了
- 平成16年2月 エレベーター増築工事完了
- 平成20年10月 創立30周年記念式典挙行
- 平成27年3月 体育館・格技室照明設備改修完了
- 令和2年4月 西側外柵工事終了
- 令和3年7月 プール建替え工事終了

部活動

- 【運動部(7)】 サッカー部・野球部・バスケットボール部・卓球部・バドミントン部・テニス部・女子バレーボール部
- 【文化部(4)】 吹奏楽部・放送部・家庭科部・美術部



▶▶ 運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

- 令和7年度の全国学力・学習状況調査の「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を85%以上にする。
- 令和7年度の全国学力・学習状況調査の「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を85%以上にする。
- 令和7年度の校内調査の「体育大会や文化祭、その他の取組など行事は楽しみ」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を90%以上にする。
- 令和7年度の校内調査の「学校のきまり・規則を守っていますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を96%以上にする。
- 令和7年度の全国学力・学習状況調査の「将来の夢や目標を持っていますか」に対して肯定的に回答する生徒の割合を70%以上にする。
- 障がいのある生徒の「個別的教育支援計画」と「個別の指導計画」を、保護者と共同で共通理解のもと作成する。そして、令和7年度の校内調査の「一人ひとりを大切にした教育を推進している」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を90%以上にする。
- 障がいについて生徒相互が理解を深める教育、また学級や学年で「共に学び、共に育ち、共に生きる」教育を進め、令和7年度の校内調査の「互いに理解が深まった」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を90%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和7年度の校内調査における「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を35%以上にする。
- 令和7年度の全国学力・学習状況調査の平均正答率を、各教科全国平均以上にする。
- 令和7年度の大阪市英語力調査の「中学校卒業段階でのCEFR A1レベル相当以上の英語力を有する」生徒の割合を55%以上にする。
- 令和7年度の校内調査において「授業は、わかりやすく楽しい」と回答する生徒の割合を90%以上にする。
- 令和7年度の校内調査の「先生は自分たちの学力の充実のため、努力・工夫をしてくれている」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を90%以上にする。
- 令和7年度の校内調査の「朝食は、毎朝しっかり摂っている」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を90%以上にする。
- 令和7年度の校内調査の「自分の健康に関心を持っている」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を90%以上にする。
- 体育の小中連携を推進し、指導に幅を持たせる研修に努め、令和7年度の「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の体力合計点を全国平均レベルにする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和7年度の校内調査における「日々の学校活動の中で学習者用端末を活用している」に対して、「ほぼ毎日」と回答する生徒の割合を100%にする。
- 令和7年度に「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間に関する基準1及び基準2を満たす教員の割合を80%以上にする。
- 令和7年度の全国学力・学習状況調査における「学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、読書を読みますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)」に対して「読書を全くしない」と回答する生徒の割合を44%以下にする。

▶▶ 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状(調査対象：令和5年度の中学3年生)

【平均正答率(%)】

国語	数学	英語
67	50	48

【国語】

大阪府平均と比較して、思考力、判断力、表現力に係る「話すこと・聞くこと」の領域においては-0.5ポイント、「書くこと」の領域においては-1.0ポイント、「読むこと」の領域においては+0.6ポイントであった。その反面、知識及び技能に係る「言葉の特徴や使い方に関する事項」の領域において、全国平均と比較して+1.0ポイント、「情報の使い方に関する事項」の領域において、全国平均と比較して+0.2ポイントであった。特に「書くこと」の領域において課題が見られた。

【数学】

大阪府平均と比較して、「数と式」の領域においては-0.2ポイント、「図形」の領域では+1.2ポイント、「関数」の領域では-2.9ポイント、「データの活用」の領域では+4.0ポイントであった。特に「関数」の領域に課題が見られた。

【英語】

大阪府平均と比較して、「聞くこと」の領域においては+5.6ポイント、「読むこと」の領域では+0.8ポイント、「書くこと」の領域では+1.1ポイントであり、すべての領域で大阪府平均を上回っていた。しかし、「読むこと」の領域のみ全国平均と比較して-0.2ポイントであったことから、この点については課題が見られると考える。

▶▶ 令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果(調査対象：令和5年度の中学2年生)

【種目別平均値】

項目	握力(kg)	上体起こし(回数)	長座体前屈(cm)	反復横跳び(回数)	持久走(秒)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点(点)
男子	27.11	25.00	37.69	56.09		82.76	8.24	189.24	20.94	39.78
女子	22.59	24.83	39.91	48.50		57.90	9.03	147.82	10.26	45.14

【成果】

反復横跳び、20mシャトルランについては全国平均と比較して男女とも上回る結果であった。また、男子のハンドボール投げ、女子の上体起こしについても全国平均と比較して上回る結果であった。

【課題】

成果にあげた種目以外については体力合計点も含め、男女とも全国平均を下回る結果であった。